

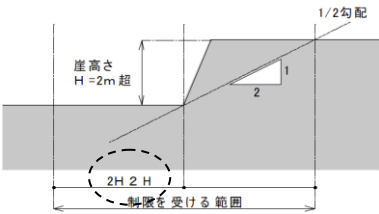
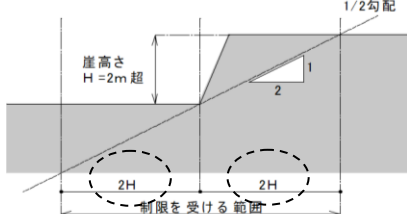
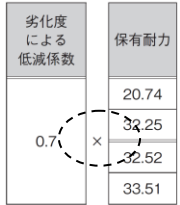
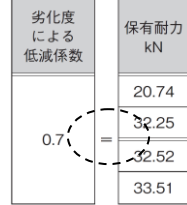
お詫びと訂正

この度は、『リフォームスタイリスト資格試験 1 級・2 級公式テキスト 住宅リフォーム実務知識 第 2 版』（第 1 刷）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本文の内容に下記の誤りがありました。お詫びして訂正致します。なお、書籍の奥付（最終頁）に「2025 年 4 月 10 日 第 2 版第 2 刷発行」と記載されている場合は、本正誤表の対象外となります。

【正誤表】『リフォームスタイリスト資格試験 1 級・2 級公式テキスト 住宅リフォーム実務知識 第 2 版』第 1 刷
(2024 年 4 月 10 日発行)

頁	該当箇所	誤	正
12	1 行目	図 <u>－ 2</u>	図 <u>1 － 2</u>
19	「(4) 安全管理」 2 行目	最多なのが墜落・ <u>転倒</u>	最多なのが墜落・ <u>転落</u>
20	「(5) 環境管理」 1 行目	リフォーム工事にあたっては、騒音・振動・ <u>塗料</u> ・塵埃・臭気など	リフォーム工事にあたっては、騒音・振動・塵埃・臭気など
20	「(5) 環境管理」 5 行目	<u>産</u> 廃物処理法	<u>廃</u> 棄物処理法
53	下から 2 行目	耐震 <u>的</u> が向上し、	耐震 <u>性</u> が向上し、
54	1 行目	(一応倒壊しない)	(倒壊する可能性がある)
55	図 1-5 図のタイトル	束 <u>だ</u> 立て床	束立て床
65	図 1-18 左図の名称	<u>壁式</u> 構造	<u>ラーメン</u> 構造
65	図 1-18 右図の名称	<u>ラーメン</u> 構造	<u>壁式</u> 構造
70	③CLT の () 内	直交集成 <u>材</u>	直交集成 <u>板</u>
75	表の最下段 種類名	<u>ボ</u> ールダウン金物	<u>ホ</u> ールダウン金物
84	下段の注釈	②自己サイホン <u>現象</u>	②自己サイホン <u>作用</u>
94	図 2-22 左図の左側にある寸法	<u>下方から 150mm 以上</u>	削除 (該当する寸法線も削除)
100	4 行目	古いタイプの高さ <u>120mm</u>	古いタイプの高さ <u>155mm</u>
108	「(3) 地盤の種類」2 行目	第 2 種地盤を中間 <u>な</u> 地盤	第 2 種地盤を中間 <u>の</u> 地盤
121	「(3) 基礎・土台と柱の緊結方法」1 行目	<u>浮き上がり</u> を防ぐために	<u>浮き上がるの</u> を防ぐために
125	表 3-28 η AC 値の説明 3 行目	(暖房時の平均日射取得率は、 η AH)	(暖房時の平均日射 <u>熱</u> 取得率は、 η AH)
126	図 3-30 図の右側	基準一 <u>字</u> エネルギー消費量	基準一 <u>次</u> エネルギー消費量
128	表 3-31 欄外上部		「一般地」を追加 ※表の対象となる地域を指します。
128	表 3-31 左下	<u>2023</u> 年 (令和 <u>5</u> 年)	<u>2022</u> 年 (令和 <u>4</u> 年)
128	表 3-32 2 列目	(UA 値 0.87 以下、 η AC <u>2 値. 8</u> 以下)	(UA 値 0.87 以下、 η AC <u>値 2. 8</u> 以下)

128	表 3-32 3 列目	<div>ZEH 住宅</div> <div>等級 5 以上 (UA 値 0.60 以下、η AC <u>2.8 値</u> 以下)</div> <div>等級 <u>5</u> 以上 (BEL 値 <u>0.9</u> 以下)</div>	<div>ZEH 水準省エネ住宅</div> <div>等級 5 以上 (UA 値 0.60 以下、η AC <u>値 2.8</u> 以下)</div> <div>等級 <u>6</u> 以上 (BEL 値 <u>0.8</u> 以下)</div> <p>※ZEH 水準省エネ住宅：ZEH 住宅の創エネ（太陽光発電）を必須としない省エネ住宅</p>
129	「(4) 断熱改修に関して」文章全体	「 <u>熱損失</u> 」の表記箇所全て	<u>熱移動</u> ※夏季では熱取得、冬季では熱損失を指します。
129	表 3-35 タイトルと参照元の表記	<u>表 3-35 住宅の部位別熱損失</u> 資源エネルギー庁の算定データをもとに作成	<u>図 3-35 住宅の部位別熱移動</u> (一社) 日本建材・住宅設備産業協会の算定データをもとに作成
129	同上の円グラフのタイトル	夏季の <u>熱損失</u>	夏季の <u>熱取得</u>
130	「①インナーサッシ取り付け」2 行目	遮音 <u>効果</u> にも効果がある。	遮音 <u>対策</u> にも効果がある。
132	7 行目	アタッチメントを <u>使って</u>	アタッチメントを <u>使わないで</u>
144	2 行目と注釈 1 行目	<u>過重</u> 負担	<u>荷重</u> 負担
151	「①高断熱ユニットバスへの交換」1 行目	<u>家庭内の事故全体の 40.4%</u>	<u>65 歳以上の高齢者において家庭内事故全体の約 4 割</u>
161	「(2) 防蟻剤の種類」1 行目	<u>発癌性の問題</u> があり使用禁止となった。	<u>神経障害を起こす可能性</u> があり使用禁止となった。
170	下から 2 行目	<u>改良</u> アスファルト粘着シート	<u>改質</u> アスファルト粘着シート
171	図 4-18	<u>改良</u> アスファルト粘着シート	<u>改質</u> アスファルト粘着シート
176	「(1) 基礎の中性化への対応」7 行目	中性化の速度は 1 年間で <u>5mm 程度</u>	中性化の速度は 1 年間で <u>0.5mm 程度</u>
182	「(1) 化粧スレートとルーフィングの材料」2 段落目 4 行目	(<u>改良</u> ゴムアスファルトルーフィング)	(<u>改質</u> ゴムアスファルトルーフィング)
186	下から 3 行目	<u>90cm</u> 以上重ね合わせ	<u>90mm</u> 以上重ね合わせ
187	図 5-8 【2～5 日目】	<u>防止</u> シート撤去	<u>防水</u> シート撤去
219	下段の注釈 1 行目	大規模とは、主要構造部の過半 (1/2 <u>以下</u>) について行う工事	大規模とは、主要構造部の <u>一種以上について行う過半 (1/2 超)</u> の工事
220	②の 1 行目	エクспанション	エクспанション <u>ジョイント</u>
221	「②使用材料の規制」2 行目	発癌性の <u>高い</u> 次の材料は使用禁止とする。 ・石綿及び石綿を含有した材料 ・クロルピリホス (防腐剤)	次の材料は使用禁止とする。 ・クロルピリホス (防腐剤)
222	2 行目	増築部分と既存部分が <u>別の</u> 換気が一体化しない場合	増築部分と既存部分の換気が一体化しない場合
223	「(2) 延焼の恐れのある部分」1 行目	道路の <u>境界線</u>	道路の <u>中心線</u>

224	「(3) 内装制限」2 行目	令 128 条第 4 項	令 128 条の 4 第 4 項
225	下から 3 行目	第一種低層住居専用 <u>住宅</u> 地域	第一種低層住居専用地域
228	図 1-13		
229	「①居室の有効採光」1 行目	居室は、床面積の 1/7 以上	<u>住宅</u> の居室は、床面積の 1/7 以上
232	「(1) 建設業許可 (建設業法第三条)」5 行目	建築 <u>工事一式</u> と土木 <u>工事一式</u>	建築 <u>一式工事</u> と土木 <u>一式工事</u>
233	表 1-15 建設業の業種	土木 <u>工事一式</u> 建築 <u>工事一式</u>	土木 <u>一式工事</u> 建築 <u>一式工事</u>
237	「(2) 住宅性能表示制度に関して」3 行目	「 <u>建築</u> 住宅性能評価書」	「 <u>建設</u> 住宅性能評価書」
241	「④床下の防湿・換気」2 行目	有効面積 300 <u>m</u> 以上	有効面積 300 <u>cm</u> 以上
243	中段の 1 行目	<u>2023</u> 年 4 月に等級 5 が、	<u>2022</u> 年 4 月に等級 5 が、
245	表 2-10 注釈の最終行	・ 計算式： <u>基準</u> 一次エネルギー消費量/ <u>設計</u> 一次エネルギー消費量	・ 計算式： <u>設計</u> 一次エネルギー消費量/ <u>基準</u> 一次エネルギー消費量
249	表 2-17 3 列目	128 頁と同様に修正	
249	表 2-17 注釈の最終行	・ 計算式： <u>基準</u> 一次エネルギー消費量/ <u>設計</u> 一次エネルギー消費量	・ 計算式： <u>設計</u> 一次エネルギー消費量/ <u>基準</u> 一次エネルギー消費量
254	「1. 改正労働安全衛生法」4 行目	「足場の組立て等作業主任者 <u>技術</u> 講習」	「足場の組立て等作業主任者 <u>技能</u> 講習」
256	項目名	2. <u>産業</u> 廃棄物処理法	2. 廃棄物処理法
256	③の 3 行目	マ <u>ニ</u> ュフェスト	マ <u>ニ</u> フェスト
264	図 1-6 中央部	一般 <u>値</u>	一般 <u>地</u>
268	下から 5 行目と 3 行目	充足 <u>度</u>	充足 <u>率</u> ※p269「表 1-10」、p271「表 1-13」、p275「表 1-17」 の同用語についても同様に修正。
271	表 1-13		 ※p276 の式も同様に修正。

2025 年 4 月 3 日現在

本正誤表は、弊社ホームページ (<https://www.lic-book.jp/info>) 上でもご確認いただけます。

(株)ハウジングエージェンシー出版事業部